

今後の固定電話サービスについて

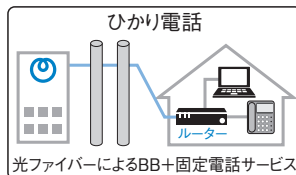
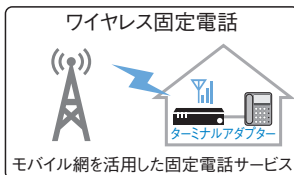
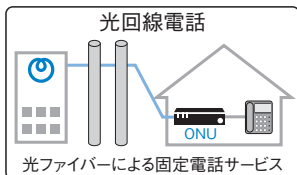
メタルから光／モバイルへのサービス移行

概要

- 光ブロードバンド・モバイルサービスの普及・拡大を背景に、メタル設備を利用した加入電話については、利用の減少や老朽化した設備の維持限界により、2035年度頃までにはサービスレベルの維持が困難な状況を迎えます。
- このような変化の中、メタル設備を利用した加入電話について、光・モバイルを用いたサービスへの移行を段階的に実施することで、引き続きお客さまが安心して固定電話をお使いいただける環境を維持します。また、お客さまのご要望に応じて、光ブロードバンドサービスも積極的に提供することで、ブロードバンドの普及・拡大を推進します。
- サービス移行にあたり、加入電話（メタル）を現在ご利用のお客さまが代替サービスや光ブロードバンドサービスをご利用される際は、工事費などの初期費用は無償とするとともに、十分な周知期間を設け、丁寧なご案内に努めることで、極力、お客さまにご負担、ご不便をおかけしないよう進めます。

今後の固定電話サービス（代替サービス）

- 加入電話（メタル）の代替サービスとして、光回線電話／ワイヤレス固定電話／ひかり電話を提供します。これらの代替サービスは、付加サービスの利用方法など、細かな違いはあるものの、いずれも同等のサービスとなります。
- お客さまの利用環境やご要望に応じて、代替サービスをご案内させていただきます。移行にあたってはお客さまからのお申し込み・工事が必要となりますが、工事費などの初期費用は無償です。また、現在ご利用中の電話機はそのままご利用いただけます。



サービス移行のステップ

<2026年度～>

- すでに老朽化が進み設備更改が急務となっている一部エリアや、被災・支障移転などでメタル設備の再敷設が必要となったエリアにおいては、先行的に代替サービスへの移行対応を実施します。

<2028年度頃～>

- 一部エリアでの先行的な移行におけるお客さま対応状況などを踏まえ、エリア単位で段階的なサービス終了計画を順次公表・周知し、移行提案を実施します。

